

教室だより

佐渡市立金井小学校
佐渡ことば・こころの教室
平成26年12月22日
第807号

〒952-1209 佐渡市千種丙 178 番地 1
Tel : 0259 (63) 4156 (直) 4115 (代) Fax : 4117
<http://kanai-es.sado.ed.jp/> E-mail : skotoba@sado.ed.jp



年の瀬が近づくと、ベートーベンの「第九交響曲」がよく演奏されます。この曲には、「歓喜の歌」が合唱で取り入れられています。歌うことで一年間のストレスを発散できるから、年末に好んで演奏されるという説もあるそうです。いろいろなことがあった一年間。家族で振り返り、新しい年を元気にお迎えください。

何がうまくいったのだろう

佐渡総合病院小児科
岡崎 実

佐渡で13年あまり診療をさせていただいて、少しでもお役に立てたことは何だろうと振り返ってみました。

まず、ADHDや不安の強い自閉症スペクトラムの子どもでは、薬が有効でしたが副作用の問題もありました。それよりも、ペアレントトレーニング、コモンセンスペアレンティング、応用行動分析の基礎的知識をお伝えすること、具体的行動の適切な観察方法、良い行動表、批判より承認、注目力の使い方、参考書や支援ツールの紹介など、具体的支援が役立ったと思います。

なによりも、一番良かったと思うことは、保育園や学校の先生方、市役所、児童相談所、困っている子どもたちのために、何か役立ちたいと応援してくれている方々との情報共有、協働だったと感じます。それがうまくいけばいくほど、また次がうまくいくようになりました。

そんな関係がますます広がっていけば、朱鷺よりも子どもたちの輝く笑顔の方が評判の佐渡が実現します。

子どものつぶやき

子どもたちのネット・メディアとのかかわりは切れないものになりました。「毎朝スマホで『友達とうまく付き合う方法』を検索する。」と言うAさん。「ゲームの中では俺にも成功体験ができるから、次もチャレンジしようと思うんだ。」と言うBさん。

子どもたちのメディアを通じた人とかかわりには子どもの常識があり、大人の常識とは違います。私たち大人は、子どもの常識を聞いた上で、使い方や時間等のルールを一緒に決め、時に子どもの激しい自己主張にも、「分かるけど、それはダメ」と伝えることが必要です。大人が負けない覚悟で向き合えば、子どもは「何でも自分で決められる訳ではない」と学ぶ機会になり、それは他者に合わせる力・気分や行動のコントロール力を育て、子ども自身が困らない将来に繋がります。

子どもは、大人が自分のことを大事に思ってくれているかどうか、それしか見ないのかもしれない。「どんなに反抗しても、次の日に声を掛けてくれると安心する。」そんな子どものつぶやきから、私たち大人が学べることはたくさんあると感じます。(滝田)



会員の声 No.62

一歩一歩

H・S (相川地区)

ある時期を境に何事にも意欲を持たず、自信を失ってしまった。そんな我が子の姿を見て、どうにかやる気を取り戻してほしい、前に踏み出してほしいという気持ちから沢山の方のアドバイスのもと、いろいろと試みるものの変化は見られない。時間だけが過ぎていく中で不安や焦りは募り、怒ることはよくないことと知りながらも怒ってしまう。そして、その後には決まって後悔して自分を責める。

そんな中、佐渡ことば・こころの教室に通うようになりました。ある時、先生とのお話の中で「お母さん頑張ったね。」という言葉にふっと肩の力が抜けたような気がしました。そして先生は、我が子の良いところをいくつも話してくれました。私は気持ちが焦り、悪い所ばかりに目を向けていたのかもしれない。今は我が子のペースで進んでいけばいい。無理に進ませるのでなく、進もうとする子どもの背中を押していこうと思えるようになりました。

違った目線、考えに気づかせてくれた先生にとっても感謝しています。

第2回学習会の案内

第2回学習会を下記の通り計画しました。多数の御参加をお待ちしております。

○日時 平成27年2月7日(土) 13:10~15:30

○会場 金井小学校

○内容

☆出前講座 13:10~14:50

《笑いヨガ 講師》 田島弘司 様 (上越教育大学 准教授)
「笑いヨガで明るく楽しく元気に！」

☆保護者懇談会 (希望者) 15:00~15:30

☆体操教室 (保育希望のお子さん) 13:10~15:30

《体操教室 講師》 原田 光 様 (ルーチェキッズクラブ)
「体育館で思いっきり体を動かそう！」

参加御希望の方は、佐渡ことば・こころの教室までお問い合わせください。

【担当：金子・滝田】

